

～ 取引リスク回避のチェックポイント ～

担当者として知っておくべき 契約実務講座

研修のねらい

企業間で取引を行う場合、必ず何らかの契約関係が発生します。中小企業においては、過去から使われてきた契約書の見直しを行わず、十分なリスクマネジメントができていないことも少なくありません。企業法務において、問題が発生してから適切に対処することはもちろん、未然に防ぐために契約の観点から講じておくべき対策を理解することは企業のリスクマネジメントとして非常に重要です。

本研修では、契約担当者だけでなく、営業担当者など契約に携わるすべての人材が契約の基本を理解するとともに、企業間取引においてよく遭遇するトラブルを未然に防ぐ手法を、契約の観点から学ぶことが出来ます。また、トラブルが発生した際にどのように対応したらよいか、事例を通じて学ぶことで、企業全体でリスクに強い体制づくりを目指します。

研修のポイント

- ✓ 企業間取引で締結されることの多い、各種契約の意味や位置づけが分かります
- ✓ 契約締結において特に留意すべきポイントが理解できます
- ✓ これまで慣習的に行われていた契約締結業務における改善点が見えてきます

研修期間

2022年

10/13 木

対象者

管理者

- 企業間取引に関わる、一般職から管理職までの幅広い方
- 総務部門など、契約書のオペレーションに関わる方
- 実際に契約交渉を行う営業担当者

定員 15名

受講料 16,000円(税込)

大阪府中央会 会員料金：8,000円(税込)

※会員以外の方もご参加いただけます。

会場

 大阪国際ビルディング 27 階
 (セミナールーム)

〒541-0052

大阪市中央区安土町2-3-13

月日	時間	科目	内容
10 / 13 木	9:20- 9:30	事務連絡	
	9:30-11:00	商取引と契約実務の現状	昨今の商取引、契約実務の現状について学びます。 <ul style="list-style-type: none"> • 取引環境と企業間取引の現状 • 民法等の改正と契約実務
	11:00-12:30	契約実務の留意点	取引基本契約の事例を中心とし、幅広く各種契約にも応用できる契約実務の留意点について学びます。 <ul style="list-style-type: none"> • 契約書の持つ意味 • 契約の締結方法 • 契約書の各種条項の意味と果たす役割 • その他契約締結にあたっての注意事項
	13:30-15:00		
	15:00-16:30	契約トラブルとその解決策(ケーススタディ)	契約上のトラブルが発生した際の対処方法を、ケーススタディを通じて学びます。 <ul style="list-style-type: none"> • トラブルへの効果的な対処方法 • 弁護士の上質な活用方法
16:30-16:40	修了証書交付		

講師紹介 (敬称略)



アイマン総合法律事務所 弁護士

井上 圭吾 (いのうえ けいご)

1980年京都大学法学部卒。1984年弁護士登録。大阪弁護士会副会長、株式会社グンゼ社外監査役、株式会社近鉄百貨店社外監査役、国土交通省近畿地方整備局コンプライアンスアドバイザー委員、奈良県生駒市監査委員等を歴任し、企業法務の実務指導、各種研修講師として幅広く活動中。最新の訴訟事例にも明るく、講義は明快で好評を博している。

主な著書として、「会社法務の実務が分かる辞典」「遺言と相続対策」「事例にみる遺言の効力」「Q & Aスポーツの法律問題(第3版)」「いずれも共著」などがある。

FAX 0790-22-5942

中小企業大学校関西校 研修担当 行

ふりがな 企業名		
ふりがな 所属組合名・団体名		
ふりがな 代表者名(役職)		
〒 住所		
連絡先	部課名	ふりがな 氏名
	TEL ()	—
	FAX ()	—
	E-mail:	

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

(1)業種(該当する番号に○をおつけください)		
D 建設業(06 総合工事 07 職別工事 08 設備工事)		
E 製造業		
09 食料品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品		
13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学		
17 石油製品・石炭製品 18 プラスチック製品 19 ゴム製品 20 革製品		
21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品		
25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他		
G 情報通信業		
H 運輸業		
I 卸売業 I 小売業		
a 繊維品 b 化学製品 c 機械器具 d 建築材料等 e 衣服 f 食料		
g 医薬品 h 家具 i 什器等 j その他()		
N サービス業 U その他()		
(2)資本金 万円	(3)従業員数 人	(4)創業年月 年 月
(5)主要取扱品目:		

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (2264)「担当者として知っておくべき契約実務講座」

コースNO.	(フリガナ) 受講者名	部署・役職(役職を記載の上該当区分○)				年齢 歳	性別 男・女
		部署	役職				
64		1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補等					
	緊急連絡先(携帯)						※緊急事態(研修中止等)の際、ご連絡するためにお聞きしています。

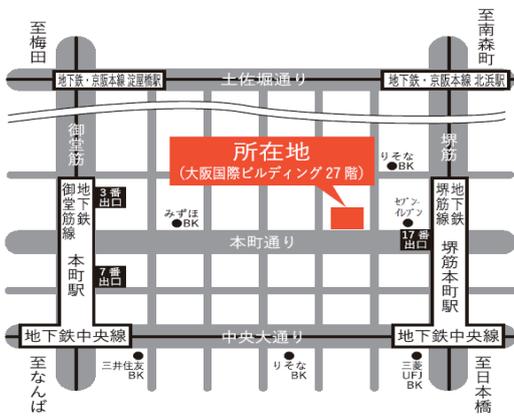
※複数名参加の際は、申込書をコピーしてお申込下さい。

<反社会的勢力でないことの確約について>

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

今回の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関
9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他()



会場アクセス 大阪国際ビルディング(27階/セミナールーム)
〒541-0052 大阪市中央区安土町2-3-13

■Osaka Metro(大阪メトロ)

堺筋線・中央線「堺筋本町」駅から徒歩2分(17番出口)

御堂筋線・中央線「本町」駅から徒歩5分(3番・7番出口)

●お申込み方法

- こちらの申込書をFAXでお申込みいただくか、関西校HPのオンラインでお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。

●多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

●受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。

また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

●研修会場には、受講者用の駐車・駐輪施設がありませんので、ご来場にあたっては公共交通機関のご利用をお願いいたします。また、宿泊施設は併設していませんので、宿泊が必要な方は、各自でご手配をお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL: 0790-22-5931 FAX: 0790-22-5942

URL: <https://www.smrj.go.jp/institute/kansai/> E-mail: kenshu-kansai@smrj.go.jp

大学校使用欄

--	--	--	--